



「ブルーベリー交流会」楽しく!

富谷町の特産・ブルーベリーの摘み取りに留学生を招待した「ブルーベリー交流会」が7月14日、町内明石の「高橋つみとり農園」で行われました。初の試みでしたが、東北大の2名の男子と宮教大の3名の女子が参加、10名の会員も参加しました。

“摘み取り”では約1時間、大きめのもの、熟したのを探し、おいしく実った果実を食べながら対話も進みました。お土産用のかごにも摘み取り、初めての体験となりました。

お昼は会場を「大黒澤苑」に移して、おにぎりやお寿司、唐揚げや野菜などを、美味しくいただきました。自己紹介や身近な話題などで、日本語、中国語が飛び交いました。また留学生は茶室や庭園の見学など、日本情緒も楽しみました。

参加した北京出身の張政さんは「素敵なイベントに招待していただき、誠にありがとうございます」と、また長春出身の賀佳さんも「今回の交流会はとても楽しかったです。もしチャンスがあれば、また参加したいです。皆さんと交流ができて、中国語を勉強している方々と出会えてうれしいです。いい体験でした。お世話になりました」と声を寄せてくれました。なお留学生にはブルーベリージャムもプレゼントされました。

富谷日中では明年は招待する留学生を増やして友好交流を継続させていきたいと考えております。会員の皆さんの参加も、よろしくお願いたします。

(写真上は大黒澤苑・庭園で。中は昼食懇親会。下は摘み取りを楽しむ留学生)



ひろば「広場」

☆募集☆
毎月25日
が投稿の締め切りです

「友好はちよつと酸味のブルーベリー」
(未完熟の実、時間と太陽が必要のようだ)
「安定に 中国側も 動き出し」
(参院選の結果見て、お互いの歩み寄りが始まる気配)
(柳川どじょう)

この夏! 晴読雨読/気になる一冊

暑い夏の過ごし方に、自宅で、旅先で、時間を作って「晴耕雨読」ならぬ「晴読雨読」で英気を養うのも、あるかな!

〈日中関係〉「北京烈日—中国で考えた国家ビジョン2050」

(元中国大使・丹羽宇一郎著、文藝春秋、1365円)

〈中国での戦争体験・引揚げ〉「敗戦 満州追想」(岩見隆夫著、原書房、1890円)と「漫画家たちの『8・15』」(石川好著、潮出版社、1785円)〈歴史小説〉「史記 武帝記」(北方謙三著、ハルキ文庫、各630円)



話題&情報

観賞「エール蔵王島川記念館開館・企画展『平山郁夫展』」

蔵王町遠刈田温泉に7月にオープンした美術館の開館記念として平山前協会会長の作品52点の他、大観、魁夷等の絵画・陶芸が並ぶ。

〈期間〉8月26日まで。月曜休館。10時～17時。〈入館料〉一般は1000円。シニア(65歳以上)は800円。〈連絡先〉蔵王町遠刈田温泉西集団95-1 ☎0224(26)9501。

募集「日中友好植林訪中団」

7月号でお知らせしました、県協会主催、河北トラベル実施の「日中友好植林訪中団」は、その後、中国の航空事情により、大連に行かず、行程が以下のように変更となりました。詳細は水戸まで。

〈期間〉8月21日(水)から、25日(日)までの4泊5日。料金は変更なく約14万円。

〈行程〉仙台空港→北京→長春で観光、交流→九台で交流→長春→北京で観光→仙台空港。